

認知症？



にご相談ください！

認知症の方、又はその疑いのある方のお宅を訪問し、認知症についての心配ごとやお困りごとをお聞きし、様々な支援を行います。

[illegible]

認知症初期集中支援チームの 相談から支援まで

認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けられるように、なるべく早いうちに認知症の人やその家族に関わります。そして、適切な医療や介護などのサービスに繋がって、在宅生活が続けられる目処が立つように、概ね6か月以内を目安に支援を行います。

まずはご相談ください

ご自身やご家族が認知症かもしれないと思ったら、お気軽にお住まいの行政区を担当する認知症初期集中支援チームにご相談ください。

家庭訪問

ご本人のお身体や現在の生活状況などを把握するために、医療保健福祉の専門職が複数でご自宅に訪問し、ご本人・ご家族などからお話を伺います。

認知症初期集中支援の実施

訪問時にお伺いした情報などをもとに、認知症初期集中支援チーム員会議を行い、そこで話し合われた内容に沿って、支援を行います。

例えば・・・専門医療機関（専門医のいる病院や認知症疾患医療センター等）を受診するための支援
介護保険をはじめとするサービスの利用手続き
認知症の症状や対処法についての助言 等

認知症初期集中支援の終了 → その後の引き継ぎ

認知症初期集中支援チームは、初期段階で集中的に支援することを目的としています。適切な医療や介護などのサービスに繋がり、在宅生活が続けられる目処が立てば、認知症初期集中支援は終了となります。

そして、今後の支援の主体となる機関である高齢サポート（地域包括支援センター）や居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）などに引き継ぎます。

認知症は早期発見と早期対応が大切です。「今のところ特に困ったことはないけれども、認知症かもしれない…」とお思いの方も、気軽にご相談ください。



対象となる人は？

在宅で生活されている40歳以上の方で、かつ認知症が疑われる人、又は認知症の人で次のいずれかに該当する方です。

- ☐ 適切な医療サービス、介護サービスを受けていない人、又は中断している人
- ☐ 医療サービス、介護サービスを受けているが、認知症の症状が悪化して、対応に悩んでいる人

お金はかかるの？

認知症初期集中支援チームへの相談は無料です。

※医療機関の受診や介護保険サービスなどの利用については、自己負担があります。

認知症初期集中支援チームへのご相談は…

市内には 8 か所の認知症初期集中支援チームが設置されています。
お住まいの行政区によって担当するチームが異なります。ご確認のうえ、ご相談ください。

■受付時間■

月曜日～金曜日(祝日・年末年始除く)午前9時～午後5時

北区、上京区 にお住まいの方	電 話 ☎ 706-6631 (直通) <京都博愛会病院 内>
左京区 にお住まいの方	電 話 ☎ 754-1010 (直通) <川越病院 内>
中京区 にお住まいの方	電 話 ☎ 861-2670 (直通) <京都民医連中央病院 内>
下京区、南区、東山区 にお住まいの方	電 話 ☎ 361-0300 (直通) <康生会 武田病院 内>
山科区 にお住まいの方	電 話 ☎ 582-5535 (直通) <洛和会音羽リハビリテーション病院 内>
右京区 にお住まいの方	電 話 ☎ 881-2810 (直通) <京都ならびがおか病院 内>
西京区 にお住まいの方	電 話 ☎ 392-2848 (直通) <京都桂病院 内>
伏見区 にお住まいの方	電 話 ☎ 621-3305 (直通) <蘇生会総合病院 内>

認知症初期集中支援チームについて、詳しくはこちらをご覧ください↓

京都市 認知症の初期支援

検索 

二次元
コード



その他、認知症の方や家族を支えるサービスの
情報はこちらをご覧ください。



気づき・つながり・ともに生きる認知症ガイドブック
～京都市版認知症ケアパス～





認知症による行方不明が心配な方へ



認知症の症状により、今いる場所や行きたい場所を把握することが難しくなることがあります。そして、その症状によって時として行方不明となってしまうことがあります。

行方不明は、目的地にたどり着けないご本人はもとより、認知症の人を支える家族や周りの人たちにも不安な出来事です。

でも、行方不明を未然に防いだり、すぐに見つけられる手立てを日頃から考えておけば、安心して外出を続けることが可能です。

行方不明に備えるために・・・まずはご相談ください。

○事前相談・登録制度

お住まいの地域を担当する高齢サポート（地域包括支援センター）では、いなくなるのが心配な高齢者について、あらかじめ相談を受け付けています。いなくなる心配のある人の情報を共有し、普段からどのように見守り、支援していくのかについて一緒に考えることができます。

また、あらかじめ情報を登録することで、いなくなってしまった時に地域の関係機関に必要な情報を発信することができ、より早く見つかることにつながる場合があります。早めに相談して、安心して外出が続けられるように地域の方々と一緒に見守りを考えてみませんか。

ご相談は

- ・高齢サポート（地域包括支援センター）
- ・区役所・支所保健福祉センター 健康長寿推進担当

高齢サポート一覧



保健福祉センター一覧



○高齢者あんしんお出かけサービス（小型GPS端末機の貸出し）

専用の小型GPS端末機を貸し出して、認知症の人の行方が分からなくなった際にGPS機能を利用して、居場所をお知らせするサービスです。本サービスには、認知症の人が他人にケガをさせたり他人の物を壊したりして法律上の損害賠償責任を負った場合に備える日常生活賠償保険を付帯しています。

【対象】 介護保険の要介護認定で要支援又は要介護認定を受け、認知症により外出時に戻れなくなるおそれのある高齢者等を、在宅で介護している家族など。

【利用料金】 月額1,500円 ※生活保護等を受給されている方は無料（令和5年1月1日現在）

ご相談は

- ・区役所・支所保健福祉センター 高齢介護保険担当
- ・高齢サポート（地域包括支援センター）

詳しくは→

京都市 いなくなる前にできること

検索



京都市
CITY OF KYOTO

京都市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



健康長寿のまち・京都

《発行》

京都市保健福祉局 健康長寿のまち・京都推進室
健康長寿企画課 地域包括ケア第二担当

〒604-8101 京都市中京区柳馬場通御池下る柳八幡町65京都朝日ビル4階
電話：075-746-7734 FAX：075-222-3416

令和5年1月 京都市印刷物第 044637 号